

2023年度_実務経験のある教員による授業科目一覧(国際ビジネス科)

教員名	授業科目	関連学科	シラバスID	授業時間	授業内容（どのような経験を持ち、どのような授業を行うか）
鈴木陽二郎／山本薫	添乗実務Ⅰ	国際ビジネス科	171	30	旅行会社の経営者であり、長年のキャリアから添乗業務の流れから実行までをサポート。
猿田孝／三井亜莉紗	添乗実務Ⅱ	国際ビジネス科	172	30	バス会社の社員であり、旅行の準備から旅行の実施・清算までの業務をサポート。
猿田孝／三井亜莉紗	国内旅行企画Ⅰ	国際ビジネス科	173	30	バス会社の社員であり、旅行の企画・手配・予約・プレゼンテーションまでをサポート。
服部光真	接客実務	国際ビジネス科	179	30	旅行会社にて、旅行会社の社員のもとインターンシップとして接客対応経験。
ベルリッツ講師	英会話Ⅰ	各学科共通	184	30	ベルリッツの社員であり、英語教育のプロから学ぶ活きた英語の活用。 ※ベルリッツの講師は様々な企業経験あり。
ベルリッツ講師	英会話Ⅱ	各学科共通	185	30	ベルリッツの社員であり、英語教育のプロから学ぶ活きた英語の活用。 ※ベルリッツの講師は様々な企業経験あり。

科目名・授業タイトル 旅行業法	授業の形式・方法 講義	授業の回数 30回	授業時数 60時間	担当教員（実務経験有無） 伊達（無） 三井（無）
実施学科 <input checked="" type="checkbox"/> 国際ビジネス科 <input type="checkbox"/> ホテル・ブライダル科（ <input type="checkbox"/> ホテル <input type="checkbox"/> ブライダル）			対象学年 1学年前期・後期	必修/選択 必修
<p>[目的・ねらい] 旅行業に関する法律を習得する。</p> <p>[到達目標] 旅行業に関する法律を学習して、国内及び総合旅行業務取扱管理者試験に合格するための知識を習得する。</p> <p>[履修にあたっての留意点] 不用意に欠席しないこと。欠席時は次回の授業までにクラス内で情報交換してフォローしておくこと。</p> <p>[授業時間外に必要な学修内容] 次回の授業までに問題集を使い、学習範囲内の問題を解いて理解しておくこと。</p>				
<p>[授業計画と内容]</p> <ol style="list-style-type: none">1 総則2 登録制度3 営業保証金制度4 旅行業務取扱管理者5 旅行業務取扱料金／旅行業約款6 標識／取引条件の説明と契約書面の交付／外務員7 広告の表示等・誇大広告の禁止／旅程管理8 受託契約／旅行業者代理業9 禁止行為・登録の取消し等／旅行サービス手配業10 旅行業協会／罰則・雑則11～14 旅行業法問題演習15～30 旅行業法試験対策				
<p>[成績評価の方法と基準] 出席状況、演習課題の提出状況、国内及び総合旅行業務取扱管理者試験で評価し、試験の自己採点で6割以上「優」、5割以上「良」、4割以上「可」、4割未満を「不可」とする。</p> <p>[使用教材等] 大原出版 旅行業法・約款（テキスト） 大原出版 旅行業方・約款（トレーニング問題集）</p>				

科目名・授業タイトル 旅行業約款 I	授業の形式・方法 講義	授業の回数 30 回	授業時数 60 時間	担当教員（実務経験有無） 安藤（無） 三井（無）
実施学科 <input checked="" type="checkbox"/> 国際ビジネス科 <input type="checkbox"/> ホテル・ブライダル科（ <input type="checkbox"/> ホテル <input type="checkbox"/> ブライダル）			対象学年 1学年前期・後期	必修/選択 必修
[目的・ねらい] 旅行業に関する約款を習得する。				
[到達目標] 旅行業に関する約款を学習して、国内及び総合旅行業務取扱管理者試験に合格するための知識を習得する。				
[履修にあたっての留意点] 不用意に欠席しないこと。欠席時は次回の授業までにクラス内で情報交換してフォローしておくこと。				
[授業時間外に必要な学修内容] 次回の授業までに問題集を使い、学習範囲内の問題を解いて理解しておくこと。				
[授業計画と内容] 1 総則 2 契約の成立 3 契約の変更／契約の解除 4 旅行代金の払戻し 5 団体・グループ・旅程管理 6 責任／旅程管理 7 特別補償規程 8 旅行相談契約／渡航手続代行契約 9 国際航空運送約款 10 国内航空運送約款 11 モデル宿泊約款／JR旅客営業規則 12 貸切バス約款／フェリー標準運送約款 13～16 旅行業約款問題演習 17～30 旅行業約款試験対策				
[成績評価の方法と基準] 出席状況、演習課題の提出状況、国内及び総合旅行業務取扱管理者試験で評価し、試験の自己採点で6割以上「優」、5割以上「良」、4割以上「可」、4割未満を「不可」とする。				
[使用教材等] 大原出版 旅行業法・約款（テキスト） 大原出版 旅行業方・約款（トレーニング問題集）				

科目名・授業タイトル 旅行業約款Ⅱ	授業の形式・方法 講義	授業の回数 15回	授業時数 30時間	担当教員（実務経験有無） 三井（無）
実施学科 <input checked="" type="checkbox"/> 国際ビジネス科 <input type="checkbox"/> ホテル・ブライダル科（ <input type="checkbox"/> ホテル <input type="checkbox"/> ブライダル）			対象学年 2学年前期・後期	必修/選択 必修
[目的・ねらい] 旅行業に関する約款を習得する。				
[到達目標] 旅行業に関する約款を学習して、総合旅行業務取扱管理者試験に合格するための知識を習得する。				
[履修にあたっての留意点] 不用意に欠席しないこと。欠席時は次回の授業までにクラス内で情報交換してフォローしておくこと。				
[授業時間外に必要な学修内容] 次回の授業までに問題集を使い、学習範囲内の問題を解いて理解しておくこと。				
[授業計画と内容] 1～4 旅行業約款 5～6 運送約款・宿泊約款 7～10 旅行業約款問題演習 11～15 旅行業約款試験対策				
[成績評価の方法と基準] 出席状況、演習課題の提出状況、授業への取り組み姿勢、総合旅行業務取扱管理者試験及び定例試験で評価し、8割以上「優」、7割以上「良」、6割以上「可」、6割未満を「不可」とする。				
[使用教材等] 大原出版 旅行業法・約款（テキスト） 大原出版 旅行業方・約款（トレーニング問題集）				

科目名・授業タイトル 国内運送・宿泊料金	授業の形式・方法 講義	授業の回数 30回	授業時数 60時間	担当教員（実務経験有無） 岡田（無） 三井（無）
実施学科 <input checked="" type="checkbox"/> 国際ビジネス科 <input type="checkbox"/> ホテル・ブライダル科（ <input type="checkbox"/> ホテル <input type="checkbox"/> ブライダル）			対象学年 1学年前期・後期	必修/選択 必修

[目的・ねらい]

旅行業に関するJR、国内航空、宿泊、貸切バス、フェリーなどの運賃・料金計算を習得する。

[到達目標]

旅行業に関するJR、国内航空、宿泊、貸切バス、フェリーなどの運賃・料金計算方法を学習して、国内及び総合旅行業務取扱管理者試験に合格するための知識を習得する。

[履修にあたっての留意点]

不用意に欠席しないこと。欠席時は次回の授業までにクラス内で情報交換してフォローしておくこと。

[授業時間外に必要な学修内容]

次回の授業までに問題集を使い、学習範囲内の問題を解いて理解しておくこと。

[授業計画と内容]

- 1 JR旅客営業規則／運賃と料金
- 2 JR乗車券類の種類／旅客の年齢区分／運賃計算の基礎
- 3 JR本州3社とまたがる場合
- 4 JR通過連絡運輸の取扱い／連続運賃計算
- 5 JR運賃計算の特例
- 6 JR割引運賃（個人割引／団体割引）
- 7 JR料金計算の基礎／特別急行料金（特急料金）／急行料金・座席指定料金
- 8 JRグリーン料金・グランクラス料金（特別車両料金）／寝台料金
- 9 JR乗継割引（その1）
- 10 JR乗継割引（その2）
- 11 JR新幹線・在来線特急の通し計算
- 12 JR東海道・山陽新幹線「のぞみ号」の特急料金
- 13 JR九州新幹線の料金
- 14 JR東北・北海道・北陸・上越の各新幹線の料金
- 15 JR山形・秋田新幹線の料金
- 16 JRその他
- 17 国内航空運賃
- 18 国内航空料金
- 19 宿泊料金

[成績評価の方法と基準]

出席状況、演習課題の提出状況、国内及び総合旅行業務取扱管理者試験で評価し、試験の自己採点で6割以上「優」、5割以上「良」、4割以上「可」、4割未満を「不可」とする。

[使用教材等]

- 大原出版 国内旅行実務（テキスト）
大原出版 国内旅行実務（トレーニング問題集）

科目名・授業タイトル 国内観光地誌	授業の形式・方法 講義	授業の回数 15回	授業時数 30時間	担当教員（実務経験有無） 岡田（無） 安藤（無）
実施学科 <input checked="" type="checkbox"/> 国際ビジネス科 <input type="checkbox"/> ホテル・ブライダル科（ <input type="checkbox"/> ホテル <input type="checkbox"/> ブライダル）			対象学年 1学年前期・後期	必修/選択 必修
<p>[目的・ねらい] 旅行業に関する国内の主な観光地の知識を習得する。</p> <p>[到達目標] 旅行業に関する国内の主な観光地などを学習して、国内及び総合旅行業務取扱管理者試験に合格するための知識を習得する。</p> <p>[履修にあたっての留意点] 不用意に欠席しないこと。欠席時は次回の授業までにクラス内で情報交換してフォローしておくこと。</p> <p>[授業時間外に必要な学修内容] 次回の授業までに問題集を使い、学習範囲内の問題を解いて理解しておくこと。</p>				
<p>[授業計画と内容]</p> <ul style="list-style-type: none">1 北海道地方2～4 東北地方5～6 関東地方7～8 中部地方9～11 近畿地方12～13 中国・四国地方14～15 九州・沖縄地方				
<p>[成績評価の方法と基準] 出席状況、演習課題の提出状況、国内及び総合旅行業務取扱管理者試験で評価し、試験の自己採点で6割以上「優」、5割以上「良」、4割以上「可」、4割未満を「不可」とする。</p> <p>[使用教材等] 大原出版 観光地理＜国内・海外＞（テキスト） 大原出版 観光地理＜国内・海外＞（トレーニング問題集）</p>				

科目名・授業タイトル 出入国法令実務 I	授業の形式・方法 講義	授業の回数 15 回	授業時数 30 時間	担当教員（実務経験有無） 石井（無） 山本（無）
実施学科 <input checked="" type="checkbox"/> 国際ビジネス科 <input type="checkbox"/> ホテル・ブライダル科（ <input type="checkbox"/> ホテル <input type="checkbox"/> ブライダル）			対象学年 1学年前期・後期	必修/選択 必修
<p>[目的・ねらい] 旅行業に関する出入国法令実務の知識を習得する。</p> <p>[到達目標] 旅行業に関する出入国法令および実務を学習して、総合旅行業務取扱管理者試験に合格するための知識を習得する。</p> <p>[履修にあたっての留意点] 不用意に欠席しないこと。欠席時は次回の授業までにクラス内で情報交換してフォローしておくこと。</p> <p>[授業時間外に必要な学修内容] 次回の授業までに問題集を使い、学習範囲内の問題を解いて理解しておくこと。</p>				
<p>[授業計画と内容]</p> <ol style="list-style-type: none">1 旅券法2 入管法3 検疫法4 動植物検疫に関する法令5 外国為替及び外国貿易法（外為法）6 通関手続に関する法令7～10 出入国法令実務問題演習11～15 出入国法令実務試験対策				
<p>[成績評価の方法と基準] 出席状況、演習課題の提出状況、総合旅行業務取扱管理者試験で評価し、試験の自己採点で6割以上「優」、5割以上「良」、4割以上「可」、4割未満を「不可」とする。</p> <p>[使用教材等] 大原出版 海外旅行実務（テキスト） 大原出版 海外旅行実務（トレーニング問題集）</p>				

科目名・授業タイトル 出入国法令実務Ⅱ	授業の形式・方法 講義	授業の回数 15回	授業時数 30時間	担当教員（実務経験有無） 山本（無） 三井（無）
実施学科 <input checked="" type="checkbox"/> 国際ビジネス科 <input type="checkbox"/> ホテル・ブライダル科（ <input type="checkbox"/> ホテル <input type="checkbox"/> ブライダル）			対象学年 2学年前期・後期	必修/選択 必修
[目的・ねらい] 旅行業に関する出入国法令実務の知識を習得する。				
[到達目標] 旅行業に関する出入国法令および実務を学習して、総合旅行業務取扱管理者試験に合格するための知識を習得する				
[履修にあたっての留意点] 不用意に欠席しないこと。欠席時は次回の授業までにクラス内で情報交換してフォローしておくこと。				
[授業時間外に必要な学修内容] 次回の授業までに問題集を使い、学習範囲内の問題を解いて理解しておくこと。				
[授業計画と内容] 1 旅券法 2 入管法・検疫法・動植物検疫に関する法令 3 外国為替及び外国貿易法（外為法） 4 通関手続に関する法令 5～8 出入国法令実務問題演習 9～15 出入国法令実務試験対策				
[成績評価の方法と基準] 出席状況、演習課題の提出状況、授業への取り組み姿勢、総合旅行業務取扱管理者試験及び定例試験で評価し、8割以上「優」、7割以上「良」、6割以上「可」、6割未満を「不可」とする。				
[使用教材等] 大原出版 海外旅行実務（テキスト） 大原出版 海外旅行実務（トレーニング問題集）				

科目名・授業タイトル 国際航空運賃 I	授業の形式・方法 講義	授業の回数 15 回	授業時数 30 時間	担当教員（実務経験有無） 石井（無） 山本（無）
実施学科 <input checked="" type="checkbox"/> 国際ビジネス科 <input type="checkbox"/> ホテル・ブライダル科（ <input type="checkbox"/> ホテル <input type="checkbox"/> ブライダル）			対象学年 1学年前期・後期	必修/選択 必修
<p>[目的・ねらい] 旅行業に関する国際航空運賃の知識を習得する。</p> <p>[到達目標] 旅行業に関する国際航空運賃を学習して、総合旅行業務取扱管理者試験に合格するための知識を習得する。</p> <p>[履修にあたっての留意点] 不用意に欠席しないこと。欠席時は次回の授業までにクラス内で情報交換してフォローしておくこと。</p> <p>[授業時間外に必要な学修内容] 次回の授業までに問題集を使い、学習範囲内の問題を解いて理解しておくこと。</p>				
<p>[授業計画と内容]</p> <ol style="list-style-type: none">1 基本知識2 資料の読み方3～ 6 普通運賃計算7～10 特別運賃計算11～12 国際航空運賃問題演習13～15 国際航空運賃試験対策				
<p>[成績評価の方法と基準] 出席状況、演習課題の提出状況、総合旅行業務取扱管理者試験で評価し、試験の自己採点で6割以上「優」、5割以上「良」、4割以上「可」、4割未満を「不可」とする。</p> <p>[使用教材等] 大原出版 海外旅行実務（テキスト） 大原出版 海外旅行実務（トレーニング問題集）</p>				

科目名・授業タイトル 海外観光地誌 I	授業の形式・方法 講義	授業の回数 15 回	授業時数 30 時間	担当教員（実務経験有無） 石井（無） 山本（無）
実施学科 <input checked="" type="checkbox"/> 国際ビジネス科 <input type="checkbox"/> ホテル・ブライダル科（ <input type="checkbox"/> ホテル <input type="checkbox"/> ブライダル）			対象学年 1学年前期・後期	必修/選択 必修

[目的・ねらい]

旅行業に関する海外の主な観光地の知識を習得する。

[到達目標]

旅行業に関する海外の主な観光地などを学習して、総合旅行業務取扱管理者試験に合格するための知識を習得する。

[履修にあたっての留意点]

不用意に欠席しないこと。欠席時は次回の授業までにクラス内で情報交換してフォローしておくこと。

[授業時間外に必要な学修内容]

次回の授業までに問題集を使い、学習範囲内の問題を解いて理解しておくこと。

[授業計画と内容]

- 1 世界各国の首都・主要都市
- 2 東アジア
- 3 東南アジア諸国
- 4 中近東・東ヨーロッパ
- 5 西ヨーロッパ
- 6 北アメリカ・カナダ
- 7 南アメリカ
- 8 アフリカ
- 9 オセアニア
- 10～11 海外観光地誌問題演習
- 12～15 海外観光地誌試験対策

[成績評価の方法と基準]

出席状況、演習課題の提出状況、総合旅行業務取扱管理者試験で評価し、試験の自己採点で6割以上「優」、5割以上「良」、4割以上「可」、4割未満を「不可」とする。

[使用教材等]

- 大原出版 観光地理<国内・海外>（テキスト）
大原出版 観光地理<国内・海外>（トレーニング問題集）

科目名・授業タイトル 海外旅行業務実務 I	授業の形式・方法 講義	授業の回数 15 回	授業時数 30 時間	担当教員（実務経験有無） 石井（無） 山本（無）
実施学科 <input checked="" type="checkbox"/> 国際ビジネス科 <input type="checkbox"/> ホテル・ブライダル科（ <input type="checkbox"/> ホテル <input type="checkbox"/> ブライダル）			対象学年 1学年前期・後期	必修/選択 必修
[目的・ねらい] 旅行業に関する海外旅行の実務知識を習得する。				
[到達目標] 旅行業に関する海外旅行実務を学習して、総合旅行業務取扱管理者試験に合格するための知識を習得する。				
[履修にあたっての留意点] 不用意に欠席しないこと。欠席時は次回の授業までにクラス内で情報交換してフォローしておくこと。				
[授業時間外に必要な学修内容] 次回の授業までに問題集を使い、学習範囲内の問題を解いて理解しておくこと。				
[授業計画と内容] 1 都市・空港・航空会社コード 2 時差の計算 3 航空時刻表「OAG」の読み方 4 飛行所要時間の計算 5 査証・出入国手続 6 ホテル・料飲・クルーズ・鉄道の知識 7～10 海外旅行実務問題演習 11～15 海外旅行実務試験対策				
[成績評価の方法と基準] 出席状況、演習課題の提出状況、総合旅行業務取扱管理者試験で評価し、試験の自己採点で6割以上「優」、5割以上「良」、4割以上「可」、4割未満を「不可」とする。				
[使用教材等] 大原出版 海外旅行実務（テキスト） 大原出版 海外旅行実務（トレーニング問題集）				

科目名・授業タイトル 添乗実務 I	授業の形式・方法 講義実習	授業の回数 15 回	授業時数 30 時間	担当教員（実務経験有無） 鈴木（有） 山本（有）
実施学科 <input checked="" type="checkbox"/> 国際ビジネス科 <input type="checkbox"/> ホテル・ブライダル科（ <input type="checkbox"/> ホテル <input type="checkbox"/> ブライダル）			対象学年 1学年前期	必修/選択 必修

[目的・ねらい]

国内バス旅行における添乗実務の基礎を実践する。

[到達目標]

国内バス旅行におけるオリジナル日帰り旅行企画の催行・添乗実務を行う。

[履修にあたっての留意点]

不用意に欠席しないこと。欠席時は次回の授業までにクラス内で情報交換してフォローしておくこと。

[授業時間外に必要な学修内容]

次回の授業までに内容を確認しておき、授業時間内に所定の作業が終了していない場合には、次回の授業までに終了させておくこと。

[授業計画と内容]

- 1 添乗実習の行程表説明
- 2 添乗員の仕事について
- 3～ 5 ツアーコンダクター入門テキスト
- 6 車内挨拶文作成
- 7 バス座席表・受付名簿・見学グループ名簿など作成
- 8 添乗実習役割決めと全体の流れ確認
- 9 車内挨拶の実習
- 10 旅クーポンの説明・添乗実習の備品確認
- 11 実習の当日の流れと車内挨拶の最終確認
- 12 最終打ち合わせ
- 13～15 添乗実習（旅行催行）

[成績評価の方法と基準]

出席状況、課題提出状況・授業・旅行当日への取り組み姿勢・当日実施のアンケート結果で評価をする。

[使用教材等]

ツアーコンダクター入門

科目名・授業タイトル 添乗実務Ⅱ	授業の形式・方法 講義実習	授業の回数 15回	授業時数 30時間	担当教員（実務経験有無） 猿田（有） 三井（有）
実施学科 <input checked="" type="checkbox"/> 国際ビジネス科 <input type="checkbox"/> ホテル・ブライダル科（ <input type="checkbox"/> ホテル <input type="checkbox"/> ブライダル）			対象学年 2学年前期	必修/選択 必修
[目的・ねらい] 国内バス旅行における添乗実務の応用を実践する。				
[到達目標] 国内バス旅行におけるオリジナル日帰り旅行企画のプレゼンテーション・旅行準備・催行・添乗実務を行う。				
[履修にあたっての留意点] 不用意に欠席しないこと。欠席時は次回の授業までにクラス内で情報交換してフォローしておくこと。				
[授業時間外に必要な学修内容] 次回の授業までに内容を確認しておき、授業時間内に所定の作業が終了していない場合には、次回の授業までに終了させておくこと。				
[授業計画と内容] 1～5 プレゼンテーション発表準備・練習 6 プレゼンテーション 7～8 当日スケジュール作成・しおり作成 9～11 必要物品準備 12 最終打ち合わせ 13～15 国内旅行企画実習（旅行催行）				
[成績評価の方法と基準] 出席状況、課題提出状況、プレゼンテーションの結果、授業・旅行当日への取り組み姿勢で評価する。				
[使用教材等] なし				

科目名・授業タイトル 国内旅行企画 I	授業の形式・方法 講義実習	授業の回数 15 回	授業時数 30 時間	担当教員（実務経験有無） 猿田（有） 三井（有）
実施学科 <input checked="" type="checkbox"/> 国際ビジネス科 <input type="checkbox"/> ホテル・ブライダル科（ <input type="checkbox"/> ホテル <input type="checkbox"/> ブライダル）			対象学年 1学年後期	必修/選択 必修
<p>[目的・ねらい] 国内バス旅行における知識の習得とオリジナル日帰り旅行を企画する。</p> <p>[到達目標] 国内バス旅行における知識の習得とオリジナル日帰り旅行を企画する。</p> <p>[履修にあたっての留意点] 不用意に欠席しないこと。欠席時は次回の授業までにクラス内で情報交換してフォローしておくこと。</p> <p>[授業時間外に必要な学修内容] 次回の授業までに内容を確認しておき、授業時間内に所定の作業が終了していない場合には、次回の授業までに終了させておくこと。</p>				
<p>[授業計画と内容]</p> <ol style="list-style-type: none">国内旅行企画説明旅行先決定3～ 5 旅程表作成／見直し・修正／完成6 仮予約の仕方説明・施設へ仮予約7 見積書提出（完成）8 プレゼンテーション大会説明9～13 発表資料（パワーポイント・配布資料）作成／見直し・修正／完成14～15 プレゼンテーション発表準備・練習				
<p>[成績評価の方法と基準] 出席状況、課題提出状況、授業・プレゼンテーション準備への取り組み姿勢で評価する。</p> <p>[使用教材等] なし</p>				

科目名・授業タイトル 海外旅行企画	授業の形式・方法 講義	授業の回数 30回	授業時数 60時間	担当教員（実務経験有無） 山本（無）
実施学科 <input checked="" type="checkbox"/> 国際ビジネス科 <input type="checkbox"/> ホテル・ブライダル科（ <input type="checkbox"/> ホテル <input type="checkbox"/> ブライダル）			対象学年 2学年前期	必修/選択 必修
[目的・ねらい] 海外旅行企画における国別情報資料の作成と海外パンフレットの研究をする。				
[到達目標] 海外旅行における国別情報資料を作成し、海外旅行パンフレット読み込み知識の習得とテーマに沿った海外旅行を企画する。				
[履修にあたっての留意点] 不用意に欠席しないこと。欠席時は次回の授業までにクラス内で情報交換してフォローしておくこと。				
[授業時間外に必要な学修内容] 次回の授業までに内容を確認しておき、授業時間内に所定の作業が終了していない場合には、次回の授業までに終了させておくこと。				
[授業計画と内容] 1 海外旅行企画説明 2～21 国別情報資料の作成 22～23 海外旅行パンフレット研究 24～26 テーマに沿った海外旅行企画作成 27～29 テーマに沿った海外旅行企画修正 30 テーマに沿った海外旅行企画完成				
[成績評価の方法と基準] 出席状況、課題提出状況、授業態度、授業への取り組み姿勢で評価する。				
[使用教材等] なし				

科目名・授業タイトル 世界遺産	授業の形式・方法 講義	授業の回数 15回	授業時数 30時間	担当教員（実務経験有無） 三井（無） 大西（無）
実施学科 <input checked="" type="checkbox"/> 国際ビジネス科 <input type="checkbox"/> ホテル・ブライダル科（ <input type="checkbox"/> ホテル <input type="checkbox"/> ブライダル）			対象学年 2学年前期	必修/選択 必修

[目的・ねらい]

世界遺産に関する知識を習得する。

[到達目標]

世界遺産の知識を学習して、世界遺産検定2級に合格するための知識を習得する。

[履修にあたっての留意点]

不用意に欠席しないこと。欠席時は次回の授業までにクラス内で情報交換してフォローしておくこと。

[授業時間外に必要な学修内容]

次回の授業までに問題集を使い、学習範囲内の問題を解いて理解しておくこと。

[授業計画と内容]

- 1 授業説明・世界遺産検定の説明
- 2 世界遺産条約と世界遺産、ユネスコ、世界遺産誕生までの流れ
- 3 ヌビアの遺産群救済キャンペーン、世界遺産登録の条件、登録基準
- 4 世界遺産登録の流れ、世界遺産に関連する機関、世界遺産登録の概念の変化
- 5 文化的景観、グローバルストラテジー、世界遺産基金
- 6 日本と世界遺産、MAB計画
- 7 トランスバウンダリー、シリアルノミネーションサイト
- 8 危機遺産、無形文化遺産、世界の記憶
- 9 日本の世界遺産Ⅰ
- 10 日本の世界遺産Ⅱ
- 11～15 過去問題答案練習

[成績評価の方法と基準]

出席状況、課題の提出状況、世界遺産検定の結果により評価し、8割以上「優」、7割以上「良」、6割以上「可」、6割未満を「不可」とする。

[使用教材等]

マイナビ出版「くわしく学ぶ世界遺産300 世界遺産検定2級公式テキスト」
「公式過去問題集1・2級」

科目名・授業タイトル 国際航空運賃Ⅱ	授業の形式・方法 講義	授業の回数 15回	授業時数 30時間	担当教員（実務経験有無） 山本（無） 三井（無）
実施学科 <input checked="" type="checkbox"/> 国際ビジネス科 <input type="checkbox"/> ホテル・ブライダル科（ <input type="checkbox"/> ホテル <input type="checkbox"/> ブライダル）			対象学年 2学年前期・後期	必修/選択 必修
<p>[目的・ねらい] 旅行業に関する国際航空運賃の知識を習得する。</p> <p>[到達目標] 旅行業に関する国際航空運賃を学習して、総合旅行業務取扱管理者試験に合格するための知識を習得する。</p> <p>[履修にあたっての留意点] 不用意に欠席しないこと。欠席時は次回の授業までにクラス内で情報交換してフォローしておくこと。</p> <p>[授業時間外に必要な学修内容] 次回の授業までに問題集を使い、学習範囲内の問題を解いて理解しておくこと。</p>				
<p>[授業計画と内容]</p> <p>1～3 普通運賃計算 4～6 特別運賃計算 7～9 国際航空運賃問題演習 10～15 国際航空運賃試験対策</p>				
<p>[成績評価の方法と基準] 出席状況、演習課題の提出状況、授業への取り組み姿勢、総合旅行業務取扱管理者試験及び定例試験で評価し、8割以上「優」、7割以上「良」、6割以上「可」、6割未満を「不可」とする。</p> <p>[使用教材等] 大原出版 海外旅行実務（テキスト） 大原出版 海外旅行実務（トレーニング問題集）</p>				

科目名・授業タイトル 海外旅行業務実務Ⅱ	授業の形式・方法 講義	授業の回数 15回	授業時数 30時間	担当教員（実務経験有無） 山本（無） 三井（無）
実施学科 <input checked="" type="checkbox"/> 国際ビジネス科 <input type="checkbox"/> ホテル・ブライダル科（ <input type="checkbox"/> ホテル <input type="checkbox"/> ブライダル）			対象学年 2学年前期・後期	必修/選択 必修
<p>[目的・ねらい] 旅行業に関する海外旅行の実務知識を習得する。</p> <p>[到達目標] 旅行業に関する海外旅行実務を学習して、総合旅行業務取扱管理者試験に合格するための知識を習得する。</p> <p>[履修にあたっての留意点] 不用意に欠席しないこと。欠席時は次回の授業までにクラス内で情報交換してフォローしておくこと。</p> <p>[授業時間外に必要な学修内容] 次回の授業までに問題集を使い、学習範囲内の問題を解いて理解しておくこと。</p>				
<p>[授業計画と内容]</p> <ol style="list-style-type: none">1 時差の計算2 飛行所要時間の計算3 査証・出入国手続4 ホテル・料飲・クルーズ・鉄道の知識5～9 海外旅行実務問題演習10～15 海外旅行実務試験対策				
<p>[成績評価の方法と基準] 出席状況、演習課題の提出状況、授業への取り組み姿勢、総合旅行業務取扱管理者試験及び定例試験で評価し、8割以上「優」、7割以上「良」、6割以上「可」、6割未満を「不可」とする。</p> <p>[使用教材等] 大原出版 海外旅行実務（テキスト） 大原出版 海外旅行実務（トレーニング問題集）</p>				

授業概要

科目名・授業タイトル 接客実務	授業の形式・方法 実習	授業の回数 15回	授業時数 30時間	担当教員（実務経験有無） 服部（有） 杉山（有）
実施学科 <input checked="" type="checkbox"/> 国際ビジネス科 <input type="checkbox"/> ホテル・ブライダル科（ <input type="checkbox"/> ホテル <input type="checkbox"/> ブライダル）			対象学年 1学年後期	必修/選択 必修
[目的・ねらい] 接客実務における知識の習得と接客実務体験をする。				
[到達目標] インターンシップを通して、接客実務を体験する。				
[履修にあたっての留意点] 不用意に欠席しないこと。欠席時は次回の授業までにクラス内で情報交換してフォローしておくこと。				
[授業時間外に必要な学修内容] 次回の授業までに内容を確認しておき、授業時間内に所定の作業が終了していない場合には、次回の授業までに終了させておくこと。				
[授業計画と内容] 1 オリエンテーション 2～15 インターンシップ				
[成績評価の方法と基準] 出席状況・インターンシップ個人実習カルテで取組姿勢や総評などで総合的に評価をする。				
[使用教材等] なし				

科目名・授業タイトル 海外ビジネス I	授業の形式・方法 講義	授業の回数 45 回	授業時数 90 時間	担当教員（実務経験有無） 伊達（無）
実施学科 <input checked="" type="checkbox"/> 国際ビジネス科 <input type="checkbox"/> ホテル・ブライダル科（ <input type="checkbox"/> ホテル <input type="checkbox"/> ブライダル）			対象学年 1学年後期	必修/選択 選択必修
[目的・ねらい] 国際貿易の基本的知識を理解する。				
[到達目標] 国際貿易の基本的知識を学習して、貿易実務検定に合格するための知識を習得する。				
[履修にあたっての留意点] 不用意に欠席しないこと。欠席時は次回の授業までにクラス内で情報交換してフォローしておくこと。				
[授業時間外に必要な学修内容] 次回の授業までに問題集を使い、学習範囲内の問題を解いて理解しておくこと。				
[授業計画と内容] 1～ 2 国際貿易体制と日本 3～ 4 貿易取引の全体像の理解 5～ 6 マーケティングと取引交渉 7～ 8 契約書の基礎知識 9～10 取引条件Ⅰ 品質条件・数量条件・価格条件等 11～12 取引条件Ⅱ インコタームズの基礎知識 13～14 取引条件Ⅲ 貿易運送 15～16 取引条件Ⅳ 貨物海上保険 17～18 取引条件Ⅴ 貿易取引に関するその他の保険 19～20 取引条件Ⅵ 代金決済 21～23 輸出手続Ⅰ 信用状の受領から貨物の船積みまで 24～25 輸出手続Ⅱ 輸出代金の回収 26～30 輸入手続Ⅰ 信用状の発行と輸入代金決済 31～35 輸入手続Ⅱ 貨物の引き取りと関税納付 36～40 貿易取引と外国為替相場 41～45 英文ビジネス・レター				
[成績評価の方法と基準] 出席状況、演習課題の提出状況、貿易実務検定試験で評価し、試験の自己採点で8割以上「優」、7割以上「良」、6割以上「可」、6割未満を「不可」とする。				
[使用教材等] 図解貿易実務ハンドブックベーシック版				

科目名・授業タイトル ビジネス実習Ⅱ	授業の形式・方法 講義実習	授業の回数 60回	授業時数 120時間	担当教員（実務経験有無） 山本（無） 大西（無）
実施学科 <input checked="" type="checkbox"/> 国際ビジネス科 <input checked="" type="checkbox"/> ホテル・ブライダル科（ <input checked="" type="checkbox"/> ホテル <input checked="" type="checkbox"/> ブライダル）			対象学年 2学年前期・後期	必修/選択 必修

[目的・ねらい]

学校行事への参加とビジネス分野におけるビジネスマナー基礎知識とPC技術の習得をする。

[到達目標]

学校行事への参加やビジネス分野の基本的知識を学習して、実社会で活かせるの知識や技術を習得する。

[履修にあたっての留意点]

不用意に欠席しないこと。欠席時は次回の授業までにクラス内で情報交換してフォローしておくこと。

[授業時間外に必要な学修内容]

次回の授業までに内容を確認しておき、授業時間内に所定の作業が終了していない場合には、次回の授業までに終了させておくこと。

[授業計画と内容]

1～15 学校行事／校長講演／職場の基礎能力（職場検定）
16～60 PCPビジネスマナー／PCPパソコン実習（Word）／PCPパソコン実習（Excel）

[成績評価の方法と基準]

出席状況、演習課題の提出状況、授業への取り組み姿勢、効果測定で評価し9割以上「優」、8割以上「良」、6割以上「可」、6割未満を「不可」とする。

[使用教材等]

大原出版 ビジネスマナー
大原出版 パソコン実習

科目名・授業タイトル 英会話 I	授業の形式・方法 講義	授業の回数 15 回	授業時数 30 時間	担当教員（実務経験有無） ベルリッツ（有）
実施学科 <input checked="" type="checkbox"/> 国際ビジネス科 <input checked="" type="checkbox"/> ホテル・ブライダル科（ <input checked="" type="checkbox"/> ホテル <input checked="" type="checkbox"/> ブライダル）			対象学年 1学年前期・後期	必修/選択 必修
[目的・ねらい] 英会話の基礎を習得をする。				
[到達目標] 基礎英会話を学習し、現場で英語で会話ができるようにする。				
[履修にあたっての留意点] 不用意に欠席しないこと。欠席時は次回の授業までにクラス内で情報交換してフォローしておくこと。				
[授業時間外に必要な学修内容] 次回の授業までに内容を確認しておき、授業時間内に所定の作業が終了していない場合には、次回の授業までに終了させておくこと。				
[授業計画と内容] 1 Introducing myself/introducing my friend 2 Saying what I do at Ohara and in my freetime 3 Ordering in a restaurant 4 Shopping for clothes 5 Saying where somewhere is/asking for and giving directions 6 Making plans to go out 7 Saying how I feel 8 Asking for and giving health advice 9 Introducing yourself 10 Talking about free time activities 11 Asking about travel information 12 Reserving a Hotel Room 13 Asking for help in a store 14 Craft 15 Final Role Plays				
[成績評価の方法と基準] 出席状況、演習課題の提出状況、英会話ロールプレイの結果で評価し、9割以上「優」、8割以上「良」、6割以上「可」、6割未満を「不可」とする。				
[使用教材等] Berlitz English for University Students 4th Edition				

科目名・授業タイトル 英会話Ⅱ	授業の形式・方法 講義	授業の回数 15回	授業時数 30時間	担当教員（実務経験有無） ベルリッツ（有）
実施学科 <input checked="" type="checkbox"/> 国際ビジネス科 <input checked="" type="checkbox"/> ホテル・ブライダル科（ <input checked="" type="checkbox"/> ホテル <input checked="" type="checkbox"/> ブライダル）			対象学年 2学年前期・後期	必修/選択 必修
[目的・ねらい] 英会話の応用を習得をする。				
[到達目標] 応用英会話を学習し、現場で英語で会話ができるようにする。				
[履修にあたっての留意点] 不用意に欠席しないこと。欠席時は次回の授業までにクラス内で情報交換してフォローしておくこと。				
[授業時間外に必要な学修内容] 次回の授業までに内容を確認しておき、授業時間内に所定の作業が終了していない場合には、次回の授業までに終了させておくこと。				
[授業計画と内容] 1 Introducing myself/introducing my friend 2 Saying what I do at Ohara and in my freetime 3 Ordering in a restaurant 4 Shopping for clothes 5 Saying where somewhere is/asking for and giving directions 6 Making plans to go out 7 Saying how I feel 8 Asking for and giving health advice 9 Introducing yourself 10 Talking about free time activities 11 Asking about travel information 12 Reserving a Hotel Room 13 Asking for help in a store 14 Craft 15 Final Role Plays				
[成績評価の方法と基準] 出席状況、演習課題の提出状況、英会話ロールプレイの結果で評価し、9割以上「優」、8割以上「良」、6割以上「可」、6割未満を「不可」とする。				
[使用教材等] Berlitz English for University Students 4th Edition				

科目名・授業タイトル 海外観光地誌Ⅱ	授業の形式・方法 講義	授業の回数 15回	授業時数 30時間	担当教員（実務経験有無） 山本（無）
実施学科 <input checked="" type="checkbox"/> 国際ビジネス科 <input type="checkbox"/> ホテル・ブライダル科（ <input type="checkbox"/> ホテル <input type="checkbox"/> ブライダル）		対象学年 2学年前期・後期		必修/選択 必修
<p>[目的・ねらい] 旅行業に関する海外の主な観光地の知識を習得する。</p> <p>[到達目標] 旅行業に関する海外の主な観光地などを学習して、総合旅行業務取扱管理者試験に合格するための知識を習得する。</p> <p>[履修にあたっての留意点] 不用意に欠席しないこと。欠席時は次回の授業までにクラス内で情報交換してフォローしておくこと。</p> <p>[授業時間外に必要な学修内容] 次回の授業までに内容を確認しておき、授業時間内に所定の作業が終了していない場合には、次回の授業までに終了させておくこと。</p>				
<p>[授業計画と内容]</p> <ol style="list-style-type: none">ウォーミングアップ／世界の地勢韓国／台湾／中国／香港・マカオフィリピン／ベトナム・カンボジア／マレーシア・シンガポールインドネシア／タイ／インド・ネパールイギリス／オランダ・ベルギー／北欧4国アジアテストドイツ／スイス・オーストリア／フランス／イタリアスペイン・ポルトガル／ギリシャ／チェコ・ハンガリー・ポーランド／ロシア連邦アメリカ／ハワイ／カナダヨーロッパテストメキシコ・キューバ・ハバナ／ペルー・ブラジル・アルゼンチンオーストラリア／ニュージーランド／グアム・サイパン／南太平洋の島々南北アメリカテストトルコ／イスラエル／エジプト／ケニア・タンザニアオセアニア・太平洋の島／中東・アフリカテスト				
<p>[成績評価の方法と基準] 出席状況、演習課題の提出状況、授業への取り組み姿勢、テストで評価し、8割以上「優」、7割以上「良」、6割以上「可」、6割未満を「不可」とする。</p> <p>[使用教材等] すぐに役立つ海外旅行地理ベーシック400</p>				

科目名・授業タイトル 就職 I	授業の形式・方法 講義	授業の回数 60 回	授業時数 120 時間	担当教員（実務経験有無） 左口（有）
実施学科 <input checked="" type="checkbox"/> 国際ビジネス科 <input type="checkbox"/> ホテル・ブライダル科（ <input type="checkbox"/> ホテル <input type="checkbox"/> ブライダル）			対象学年 1学年後期	必修/選択 必修

[目的・ねらい]

就職するための準備。徹底した自己分析と志望動機書作成。グループディスカッションや就職面接の練習を行う。

[到達目標]

就職活動の流れの把握と自己分析から自己PRの完成・志望動機書作成及び面接練習までの就職活動の総合学習を通して実践に備える準備を行う。

[履修にあたっての留意点]

不用意に欠席しないこと。欠席時は次回の授業までにクラス内で情報交換してフォローしておくこと。

[授業時間外に必要な学修内容]

次回の授業までにテキストを読み、学習範囲内の内容を理解しておくこと。

[授業計画と内容]

- 1～10 就職概論とスケジュール
- 11～20 仕事・企業研究
- 21～30 自己PR／志望動機書作成
- 31～40 グループディスカッション練習
- 41～60 就職面接練習（集団／個人）

[成績評価の方法と基準]

出席状況、課題提出状況、授業態度、授業への取り組み姿勢で評価する。

[使用教材等]

大原出版 就職ガイドブック

科目名・授業タイトル 就職Ⅱ	授業の形式・方法 講義	授業の回数 15回	授業時数 30時間	担当教員（実務経験有無） 大西（無） 三井（無）
実施学科 <input checked="" type="checkbox"/> 国際ビジネス科 <input checked="" type="checkbox"/> ホテル・ブライダル科（ <input checked="" type="checkbox"/> ホテル <input checked="" type="checkbox"/> ブライダル）			対象学年 2学年前期	必修/選択 必修
[目的・ねらい] 就職活動における実践。内々定取得のための練習や内定後の取り組みについて確認する。				
[到達目標] 就職活動の目標としての内々定の取得から内定後の取り組みについて理解して実践する。				
[履修にあたっての留意点] 不用意に欠席しないこと。欠席時は次回の授業までにクラス内で情報交換してフォローしておくこと。				
[授業時間外に必要な学修内容] 次回の授業までにテキストを読み、学習範囲内の内容を理解しておくこと。				
[授業計画と内容] 1 就職活動スケジュール管理 2～10 就職面接練習（集団／個人） 11 内定後について 12～15 個別就職指導				
[成績評価の方法と基準] 出席状況、課題提出状況、授業態度、授業への取り組み姿勢、内定状況で評価する。				
[使用教材等] 大原出版 就職ガイドブック				

科目名・授業タイトル サービス接客 I	授業の形式・方法 講義	授業の回数 15 回	授業時数 30 時間	担当教員（実務経験有無） 大西（有）
実施学科 <input checked="" type="checkbox"/> 国際ビジネス科 <input checked="" type="checkbox"/> ホテル・ブライダル科（ <input checked="" type="checkbox"/> ホテル <input checked="" type="checkbox"/> ブライダル）			対象学年 1学年前期	必修/選択 必修
<p>[目的・ねらい] ビジネスの場でのサービス接客の具体的な考え方、行動の仕方、口の利き方を学ぶ。</p> <p>[到達目標] サービス接客の基本的知識を学習して、サービス接客検定 2 級・3 級に合格するための知識を習得する。</p> <p>[履修にあたっての留意点] 不用意に欠席しないこと。欠席時は次回の授業までにクラス内で情報交換してフォローしておくこと。</p> <p>[授業時間外に必要な学修内容] 次回の授業までに内容を確認しておき、授業時間内に所定の作業が終了していない場合には、次回の授業までに終了させておくこと。</p>				
<p>[授業計画と内容]</p> <ul style="list-style-type: none">1～ 2 サービススタッフの資質3～ 4 専門知識5～ 6 一般知識7～ 9 対人技能10～12 実務技能13～15 実問題集				
<p>[成績評価の方法と基準] 出席状況、演習課題の提出状況、サービス接客検定 2 級・3 級試験で評価し、試験の自己採点で8割以上「優」、7割以上「良」、6割以上「可」、6割未満を「不可」とする。</p> <p>[使用教材等] 早稲田教育出版 サービス接客検定受験ガイド 2 級・3 級 早稲田教育出版 サービス接客検定実問題集 2 級・3 級</p>				

科目名・授業タイトル 卒業研究	授業の形式・方法 講義実習	授業の回数 75 回	授業時数 150 時間	担当教員（実務経験有無） 山本（無）
実施学科 <input checked="" type="checkbox"/> 国際ビジネス科 <input type="checkbox"/> ホテル・ブライダル科（ <input type="checkbox"/> ホテル <input type="checkbox"/> ブライダル）			対象学年 2学年後期	必修/選択 必修

[目的・ねらい]

卒業研究としてお客様からの要望確認から旅行案内までカウンター実習を通して習得し、卒業研究制作を完成する。

[到達目標]

お客様からの要望確認から旅行案内までのカウンター実務の習得、および卒業研究制作の完成。

[履修にあたっての留意点]

不用意に欠席しないこと。欠席時は次回の授業までにクラス内で情報交換してフォローしておくこと。

[授業時間外に必要な学修内容]

次回の授業までに内容を確認しておき、授業時間内に所定の作業が終了していない場合には、次回の授業までに終了させておくこと。

[授業計画と内容]

- 1 カウンター実習説明
- 2～15 カウンター実習準備
- 16～30 カウンター実習練習
- 31～32 カウンター実習
- 33～75 卒業研究制作

[成績評価の方法と基準]

出席状況、演習課題の提出状況、授業態度、授業への取り組み姿勢、カウンター実習の採点結果、卒業研究制作により評価する。

[使用教材等]

なし

科目名・授業タイトル カラーコーディネート	授業の形式・方法 講義	授業の回数 30回	授業時数 60時間	担当教員（実務経験有無） 山本（無）
実施学科 <input checked="" type="checkbox"/> 国際ビジネス科 <input checked="" type="checkbox"/> ホテル・ブライダル科（ <input checked="" type="checkbox"/> ホテル <input checked="" type="checkbox"/> ブライダル）			対象学年 2学年前期	必修/選択 必修
[目的・ねらい] 色彩への興味を持ち、色彩の基礎知識を中心に学習する。				
[到達目標] 色彩検定3級に合格できる能力と基本を楽しみながらカラーカードを使う配色演習から色彩感覚を習得する。				
[履修にあたっての留意点] 不用意に欠席しないこと。欠席時は次回の授業までにクラス内で情報交換してフォローしておくこと。				
[授業時間外に必要な学修内容] 次回の授業までに問題集を使い、学習範囲内の問題を解いて理解しておくこと。				
[授業計画と内容] 1 色のはたらき／色はなぜ見えるのか？ 2 眼のしくみ／照明と色の見え方 3 混色 4 色の分類と三属性 5 PCCS 6 色の心理効果 7 色の視覚効果 8 配色の基本的な考え方 9 色相を手がかりにした配色 10 トーンを手がかりにした配色 11 色相とトーンを組み合わせた配色 12 配色の基本的な技法 13 配色イメージ 14 ファッション 15 インテリア 16 慣用色名／色名 17～20 問題集演習 21～30 過去問題演習				
[成績評価の方法と基準] 出席状況、演習課題の提出状況、色彩検定3級試験で評価し、9割以上「優」、8割以上「良」、7割以上「可」、7割未満を「不可」とする。				
[使用教材等] 色彩検定 公式テキスト3級編 新配色カード・3級本試験対策問題集				

科目名・授業タイトル コンピューター技能 I	授業の形式・方法 講義	授業の回数 30 回	授業時数 60 時間	担当教員（実務経験有無） 三井（無）
実施学科 <input checked="" type="checkbox"/> 国際ビジネス科 <input checked="" type="checkbox"/> ホテル・ブライダル科（ <input checked="" type="checkbox"/> ホテル <input checked="" type="checkbox"/> ブライダル）			対象学年 1学年前期	必修/選択 必修
[目的・ねらい] PCスキル（Word）の習得。ビジネス文書の作成。				
[到達目標] Wordの基本的知識を学習して、Word検定3級に合格するための知識を習得する。				
[履修にあたっての留意点] 不用意に欠席しないこと。欠席時は次回の授業までにクラス内で情報交換してフォローしておくこと。				
[授業時間外に必要な学修内容] 次回の授業までに内容を確認しておき、授業時間内に所定の作業が終了していない場合には、次回の授業までに終了させておくこと。				
[授業計画と内容] 1～ 2 Word入門 3～ 4 文書の作成 5～ 6 文字の装飾 7～ 8 表の編集、画像・テキストボックスの挿入 9～10 画像の編集、ワードアートの挿入編集 11～13 図形描画、スマートアートの挿入編集 14～16 グラフの挿入とデータの編集 17 はがき作成 18 差し込み印刷の仕方 19～20 Wordによるプレゼンテーション 21～23 練習問題 24～29 模擬問題 30 Word検定				
[成績評価の方法と基準] 出席状況、演習課題の提出状況、Word検定3級試験で評価し、9割以上「優」、8割以上「良」、7割以上「可」、7割未満を「不可」とする。				
[使用教材等] 30時間でマスターWord2016 Word文書処理技能認定試験3級問題集				

科目名・授業タイトル コンピューター技能Ⅱ	授業の形式・方法 講義	授業の回数 30回	授業時数 60時間	担当教員（実務経験有無） 三井（無）
実施学科 <input checked="" type="checkbox"/> 国際ビジネス科 <input checked="" type="checkbox"/> ホテル・ブライダル科（ <input checked="" type="checkbox"/> ホテル <input checked="" type="checkbox"/> ブライダル）			対象学年 2学年前期	必修/選択 必修
[目的・ねらい] PCスキル（PowerPoint&Excel）の習得。ビジネス文書の作成。				
[到達目標] PowerPoint&Excelの基本的知識を学習して、Excel検定3級に合格するための知識を習得する。				
[履修にあたっての留意点] 不用意に欠席しないこと。欠席時は次回の授業までにクラス内で情報交換してフォローしておくこと。				
[授業時間外に必要な学修内容] 次回の授業までに内容を確認しておき、授業時間内に所定の作業が終了していない場合には、次回の授業までに終了させておくこと。				
[授業計画と内容] 1～2 PP基本操作 3～4 自己紹介スライドの作成 5 Excel入門 6～7 ワークシートの編集 8～9 相対参照、絶対参照、関数① 10～11 関数② 12～13 関数③ 14～15 グラフの挿入、編集① 16～17 グラフの挿入、編集② 18～20 データベース① 21～23 データベース② 24 Excel応用 25～29 模擬問題 30 Excel検定				
[成績評価の方法と基準] 出席状況、演習課題の提出状況、Excel検定3級試験で評価し、9割以上「優」、8割以上「良」、7割以上「可」、7割未満を「不可」とする。				
[使用教材等] 30時間でマスターExcel2016 Excel表計算処理技能認定試験3級問題集				

科目名・授業タイトル 国内旅行企画Ⅱ	授業の形式・方法 講義実習	授業の回数 45回	授業時数 90時間	担当教員（実務経験有無） 山本（無）
実施学科 <input checked="" type="checkbox"/> 国際ビジネス科 <input type="checkbox"/> ホテル・ブライダル科（ <input type="checkbox"/> ホテル <input type="checkbox"/> ブライダル）			対象学年 2学年前期	必修/選択 必修
<p>[目的・ねらい] 国内旅行企画における知識の習得と国内公共交通機関を利用した企画を立てプレゼンテーションして実施する。</p> <p>[到達目標] 国内旅行における国内の公共交通機関を研究しオリジナル旅行を企画し、プレゼンテーションして実施する。</p> <p>[履修にあたっての留意点] 不用意に欠席しないこと。欠席時は次回の授業までにクラス内で情報交換してフォローしておくこと。</p> <p>[授業時間外に必要な学修内容] 次回の授業までに内容を確認しておき、授業時間内に所定の作業が終了していない場合には、次回の授業までに終了させておくこと。</p>				
<p>[授業計画と内容]</p> <ol style="list-style-type: none">国内旅行企画実習の説明～ 8 国内旅行企画案作成9～26 プレゼンテーション準備27～38 プレゼンテーション練習39～40 プレゼンテーション41～42 国内旅行企画実習準備43～45 国内旅行企画実習				
<p>[成績評価の方法と基準] 出席状況、授業態度、プレゼンテーション実技により評価する。</p> <p>[使用教材等] なし</p>				

科目名・授業タイトル サービス接遇Ⅱ	授業の形式・方法 講義	授業の回数 15 回	授業時数 30 時間	担当教員（実務経験有無） 三井（無） 太西（有）
実施学科 <input checked="" type="checkbox"/> 国際ビジネス科 <input checked="" type="checkbox"/> ホテル・ブライダル科（ <input checked="" type="checkbox"/> ホテル <input checked="" type="checkbox"/> ブライダル）			対象学年 2学年1学期	必修/選択 必修
<p>[目的・ねらい] ビジネスの場でのプレゼンテーション能力の強化とサービス接遇の具体的な考え方、行動の仕方、口の利き方の基礎の復習と応用を学ぶ。</p> <p>[到達目標] 企画プレゼンテーション実施とサービス接遇の基本的知識を学習して、サービス接遇検定準1級に合格するための知識を習得する。</p> <p>[履修にあたっての留意点] 不用意に欠席しないこと。欠席時は次回の授業までにクラス内で情報交換してフォローしておくこと。</p> <p>[授業時間外に必要な学修内容] 次回の授業までに内容を確認しておき、授業時間内に所定の作業が終了していない場合には、次回の授業までに終了させておくこと。</p>				
<p>[授業計画と内容]</p> <p>1～10 企画プレゼンテーション 11～12 実務技能 13～14 ロールプレイング 15 過去問題演習</p>				
<p>[成績評価の方法と基準] 出席状況、演習課題の提出状況、企画プレゼンテーション参加状況、サービス接遇検定準1級試験で評価し、試験の自己採点で8割以上「優」、7割以上「良」、6割以上「可」、6割未満を「不可」とする。</p> <p>[使用教材等] 早稲田教育出版社 サービス接遇検定実問題集 1-2 級</p>				

授業概要

科目名・授業タイトル ビジネス実習 I	授業の形式・方法 講義実習	授業の回数 60 回	授業時数 120 時間	担当教員（実務経験有無） 山本（無） 左口（有）
実施学科 <input checked="" type="checkbox"/> 国際ビジネス科 <input checked="" type="checkbox"/> ホテル・ブライダル科（ <input checked="" type="checkbox"/> ホテル <input checked="" type="checkbox"/> ブライダル）			対象学年 1学年前期・後期	必修/選択 必修

[目的・ねらい]

オリエンテーションおよび職場の基礎能力の習得と学校行事への参加をする。

[到達目標]

オリエンテーションおよび職場の基礎能力の習得と学校行事への参加によりビジネスの基礎を身に付ける。

[履修にあたっての留意点]

不用意に欠席しないこと。欠席時は次回の授業までにクラス内で情報交換してフォローしておくこと。

[授業時間外に必要な学修内容]

次回の授業までに内容を確認しておき、授業時間内に所定の作業が終了していない場合には、次回の授業までに終了させておくこと。

[授業計画と内容]

- 1～10 オリエンテーション
- 11～40 職場の基礎能力（職場検定）
- 41～60 学校行事

[成績評価の方法と基準]

出席状況、課題提出状況、授業態度、授業への取り組み姿勢、職場検定の結果で評価する。

[使用教材等]

なし

科目名・授業タイトル 海外留学	授業の形式・方法 講義実習	授業の回数 45 回	授業時数 90 時間	担当教員（実務経験有無） 山本（無）
実施学科 <input checked="" type="checkbox"/> 国際ビジネス科 <input checked="" type="checkbox"/> ホテル・ブライダル科（ <input checked="" type="checkbox"/> ホテル <input checked="" type="checkbox"/> ブライダル）			対象学年 1学年後期	必修/選択 選択必修
[目的・ねらい] 海外留学を通して国際感覚を養う。				
[到達目標] 海外留学から国際感覚の育成と語学力のアップを図る。				
[履修にあたっての留意点] 不用意に欠席しないこと。欠席時は次回の授業までにクラス内で情報交換してフォローしておくこと。				
[授業時間外に必要な学修内容] 次回の授業までに内容を確認しておき、授業時間内に所定の作業が終了していない場合には、次回の授業までに終了させておくこと。				
[授業計画と内容] 1 海外留学準備 2～45 海外留学				
[成績評価の方法と基準] 出席状況、留学事前準備および海外留学の取り組み姿勢により評価とする。				
[使用教材等] なし				

科目名・授業タイトル 海外ビジネスⅡ	授業の形式・方法 講義	授業の回数 45回	授業時数 90時間	担当教員（実務経験有無） 伊達（無）
実施学科 <input checked="" type="checkbox"/> 国際ビジネス科 <input type="checkbox"/> ホテル・ブライダル科（ <input type="checkbox"/> ホテル <input type="checkbox"/> ブライダル）			対象学年 1学年後期	必修/選択 必修
[目的・ねらい] 国際貿易の基本的知識を理解する。				
[到達目標] 国際貿易の基本的知識を学習して、貿易実務検定に合格するための知識を習得する。				
[履修にあたっての留意点] 不用意に欠席しないこと。欠席時は次回の授業までにクラス内で情報交換してフォローしておくこと。				
[授業時間外に必要な学修内容] 次回の授業までに問題集を使い、学習範囲内の問題を解いて理解しておくこと。				
[授業計画と内容] 1～9 貿易実務&貿易英語問題演習 10～45 過去問題演習（貿易実務&貿易英語）				
[成績評価の方法と基準] 出席状況、演習課題の提出状況、貿易実務検定試験で評価し、試験の自己採点で8割以上「優」、7割以上「良」、6割以上「可」、6割未満を「不可」とする。				
[使用教材等] 図解貿易実務ハンドブックベーシック版				